

第3回吹田貨物ターミナル調整会議要旨

1. 日 時：平成25年11月18日（月）10：00～10：20
2. 場 所：JR貨物 吹田貨物ターミナル駅 3階会議室
3. 出席者：別紙出席者名簿参照
4. 議事内容

（1）環境影響評価事後監視結果の速報について

鉄道・運輸機構が資料を元に説明し、質疑が行われました。

大気汚染について、二酸化窒素の値は予測を下回っています。浮遊粒子物質は今回測定値が予測値を上回りましたが、検証をしたところ、ここだけではなく周辺の池田市・茨木市・高槻市の値も同じように上がっており、局所的な増加では無いと考えます。また、夏は値が上がる傾向もありますので、今後も周辺と比較しながら注視していきます。騒音は、前回予測値を上回ったNo. 13の地点ですが、今回は予測値を下回っています。振動はNo. 13と15で若干大きくなっていますが、その他は昼・夜とも同じか下回っています。No. 15については十三高槻線の沿線であり、予測値より下回っていますが、注視していきます。

苦情ではありませんが、専用道路出入口近くの3階建てマンションの2、3階の住民から、時々何か反響してきたような音が聞こえてくることがあり、貨物道路のコンクリートの壁の反響音だろうかとの意見があり、今後の騒音調査に合わせ確認することとなりました。

（2）吹田専用道路の交通量について

JR貨物が資料を元に説明しました。

通行台数、10月までの結果をまとめています。712台が最高値です。

〈質疑応答〉

- Q. 700台を超えた原因はなんですか。
- A. 9月はたまたま一日だけ700台を超えましたが、この先年末に向けて荷物も増えていくので台数も増えていく傾向にあると考えています。
- Q. 調整会議の資料を公開していますが、今年度は事後監視の報告があるため年に4度するという事になっています。専用道路の通行台数について関心が高く、現在は調整会議の都度公開資料という形でウェブサイトに乗せていますが、毎月更新し、サイトで見れるようにしていただけますか。
- A. 極力、月初めにアップロードできるよう取り組みます。

(3) その他

(専用道路阪急千里線交差部の徐行について)

- Q. 専用道路の阪急千里線交差部の騒音対策として自動車の徐行に取り組んでいただいています。なお一層の努力をお願いします。
- A. 指導を徹底します。

(次回調整会議の開催時期)

次回の調整会議は、事後監視の四半期調査結果作成に合わせて2月上旬に開催する予定です。

以 上